

次なる成長の機会を生み出す「人への投資」に関する宣言

創造性を発揮して付加価値を生み出す原動力は「人」です。

日本は、デジタル化や脱炭素化といった大きな変革の中にあり、また少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少等の課題に直面しています。この状況において、今後、自律的な経済成長を実現していくためには、「人への投資」を拡大することにより、次なる成長の機会を生み出していくことが不可欠です。

国は、今年6月に策定した「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画」において、持続的な経済成長に向けて重点的に投資を進める分野として、多様な働き方の推進や質の高い教育など「人への投資」を掲げています。

また、中部圏は、国内で高いシェアを誇る製造業を始め、観光業、農林水産業など多彩な産業が展開されており、様々な分野において、女性、外国人、シニア、障がい者など多様な「人」が活躍できる環境にあります。

中部圏知事会は、この環境を活かして、中部圏における地域活性化や持続的成長を実現するため、9県1市がより一層連携して、次の取組みを強力的に推進することを宣言します。

1 多様な「人」が活躍できる環境づくりを推進します

- ・女性リーダーの育成支援、男性の家事・育児参画促進等による女性の活躍推進
- ・育児の経済的・心理的・身体的負担の軽減等による子育て世代への支援
- ・女性、外国人、シニア、障がい者等の多様な人材が働きやすい環境整備 等

2 新たなチャレンジや学びを後押しする環境整備を推進します

- ・まちづくり等の地域活動に挑戦する若者等への支援
- ・リカレント教育の充実等による社会人の学ぶ環境整備
- ・子ども・若者一人ひとりの可能性を伸ばす学びの環境整備 等

3 成長分野等で活躍する「人」づくりを推進します

- ・経済成長の原動力であるイノベーションを生み出す起業家への支援
- ・DX・医療福祉・航空宇宙等の成長分野における人材育成
- ・企業における人材確保・人材育成の促進 等

上記の取組みを進めるにあたり、高等教育機関や経済界等と連携して、実効性の高い取組みを効率的に実施します

また、各県市が取り組む施策に関して情報共有を行うなど、中部圏の連携・協力を図ります

2022（令和4）年10月21日
中 部 圏 知 事 会